

アートベンチャー事業2014入選企画

みの

バロック音楽の穫り

～歌・器楽・バロックダンスの饗宴～

フランスバロックの声楽曲・器楽曲・ダンス、
イギリスのシェイクスピアの「真夏の夜の夢」に
基づくパーセルの音楽劇「妖精の女王」など
バロック時代における様々な
《穫り》をぎゅっと詰め
込んでお届けします。

2015.10月3日(土)

2:00pm開演(1:30pm開場)

シーサイドホテル
舞子ビラ神戸
あじさいホール

入場料 3,000円
(税込・全自由席)



◆バロックダンス
《コートダンス・
アンサンブル》

樋口 裕子
今野 典子
宮口 加奈

◆声楽

緋田 芳江(ソプラノ)
鈴木 美紀子(ソプラノ)
緋田 吉也(バス)

◆器楽

《アンサンブル・トリオ》
横山 知彦(バロック・ヴァイオリン)
中西 歩(ヴィオラ・ダ・ガンバ)
吉竹 百合子(チェンバロ)
with 橋詰 智章(リコーダー)

Program

【第1部】

F.クーラン：新しいコンセール第8番「劇場風」より(器楽)
E.C.ジャケ・ド・ラ・ゲール：カンタータ「ジェフテ」より(歌)
A.カンブラ：オペラ「タンクレード」より「サラバンド」(ダンス)
J-B.リュリ：オペラ「ファエトン」より「シャコンヌ」(ダンス)
J-B.リュリ：オペラ「アルミード」より「パッサカーユ」(ダンス) 他

【第2部】

H.パーセル：音楽劇「妖精の女王」より

主催：「バロック音楽の穫り」実行委員会
後援：同志社女子大学音楽学会《頌啓会》
大阪音楽大学同窓会《幸楽会》
神戸新聞文化センター
支援：(公財)神戸市民文化振興財団



コートダンス・アンサンブル

1989年結成。ルネサンス・バロック・ロココ時代のヨーロッパの宮廷舞踏を研究。「舞踏組曲への道～舞曲史の一場面～」[ルネサンス宮廷の華]「イギリスバロックの至宝」[バロック宮廷舞踏の饗宴]などを上演し、絶賛を博す。近鉄文化サロン阿倍野、KCC、毎日文化センター、NHKカルチャー梅田・京都教室などでバロックダンスの講座を行っている。

宮口 加奈 MIYAGUCHI Kana

大阪音楽大学声楽学科卒業。バロックダンスを樋口裕子氏に師事。フランスにてF.ドニオ氏のレッスンを受講。「舞曲の花束Ⅱ・Ⅲ」「王宮のコンセルツォⅢ」「兵庫県立美術館主催バロックダンス&レクチャーコンサート」「王の舞曲Ⅲ・Ⅳ」「ムジークフェストなら」「華麗なるダンスの饗宴」NHKのBSTV番組「クラシック倶楽部」に出演。毎日文化センター(大阪教室)講師。

中西 歩 NAKANISHI Ayumi ヴィオラ・ダ・ガンバ

大阪音楽大学音楽学部作曲学科楽理専攻卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバと古楽アンサンブルを佐野健二、坂本利文の両氏に師事。インスブルック夏期国際古楽祭にてW.クイケン氏のクラスを受講。2000年よりJ.マンソン氏の指導を定期的に受ける。大阪音楽セミナー、豊中市・大阪音楽大学開放講座、ムジークフェストなら、高齢者大学講座に出演など、中世、ルネサンス、バロック音楽奏者として活動。「オルティス・コンソート」「ル・ティサージュ」メンバー。

緋田 芳江 HIDA Yoshie ソプラノ

神戸女学院大学音楽学部声楽専攻卒業。京都市立芸術大学大学院修士課程修了。'90年度関西フランス音楽コンクール声楽部門第1位。京都フランス音楽アカデミー、イタリア・ウルビーノ古楽講習会に参加。'91よりバッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバーとして国内外の公演、録音に数多く参加している。バロック音楽とフランス歌曲を主なレパートリーとして演奏活動を続けている。神戸新聞文化センター「バロックを歌いましょう」講師。京都フランス歌曲協会会員。

樋口 裕子 HIGUCHI Yuko

同志社女子大学音楽学科声楽専攻卒業。在学中にルネサンス、バロック、ロココ時代の舞踏の研究を始め、唄・英・仏にて研鑽を積む。PTNA、才能音楽教育研究会、JAO他で講演・講習をする一方、「王宮のバロックダンス」「メヌエットからワルツへ」などの公演に出演。2008年、NHKのBS番組「クラシック倶楽部」に出演。2014年、バロックダンスとポーランドダンスとのコラボ公演「華麗なるダンスの饗宴」を日本で初めて実現する。同志社女子大学、大阪音楽大学非常勤講師。

アンサンブル・トリオ

2004年、関西の古楽器奏者3名で結成。ディアモール大阪アーティスト・ショーケースのオーディション合格を機に、演奏会やバロックダンス伴奏、コラボレーション企画などの活動を積極的に展開。2008年度のフェニックス・エヴォリューションシリーズに「Playford 1/10 英国・幻想世界の舞曲」が選ばれ、同ホールにて2009年3月に上演、好評を博した。中世ルネサンスからバロックまでの楽曲を中心に、西洋古楽の魅力をわかりやすく伝えている。

吉竹 百合子 YOSHITAKE Yuriko チェンバロ

大阪音楽大学卒業後、同大学教育助手として演奏やチェンバロ製作に携わる。ヴェネツィアにてイタリア・チェンバロ協会マスターコース修了。ソロリサイタル開催。大阪音楽大学公開講座、丹波の森国際音楽祭、金沢芸術村等、各地に招聘され出演。大阪市現代芸術創造支援事業として採択された公演を多数開催。録音、オーケストラ客演、オペラやオラトリオなど初期鍵盤楽器を使用した公演において、ソロ及び通奏低音奏者として活動中。

鈴木 美紀子 SUZUKI Mikiko ソプラノ

ベルギー王立リエージュ音楽院修了と共にブルミエ・プリ(最優秀賞)を受賞。在学中より数々の音楽祭、レコーディングに参加。帰国後はフランスバロック音楽、中世・ルネサンスアンサンブル、16-18世紀イギリス、ドイツ歌曲やオラトリオのソリストとして演奏活動を行い、バッハ・コレギウム・ジャパンの海外・国内公演に参加、バロックオペラの分野でもその魅力を発揮し活動の場を広げている。初めてのソロCD「美しいフランスの歌」(リユート:つのだたかし)を発表。「優れた工房のクリスタル細工に通じる優美と繊細、透明な美しさを感じる」(美山良夫氏・レコード芸術)と絶賛を得る。

今野 典子 IMANO Noriko

幼少よりクラシックバレエを学び、バロックダンスを樋口裕子氏に師事。イギリスにてP.ウェイト氏、フランスにてF.ドニオ氏より、バロックダンスの指導をうける。「ルネサンス宮廷の華」「舞踏組曲への道～舞曲史の一場面」「バロック宮廷舞踏への誘い」「ムジークフェストなら」「王の舞曲Ⅲ・Ⅳ」「華麗なるダンスの饗宴」など様々な公演に出演。現在、近鉄文化サロン阿倍野、及び神戸新聞文化センター(KCC三宮)にて、バロックダンスの指導にあたる。

横山 知彦 YOKOYAMA Tomohiko バロック・ヴァイオリン

大阪大学文学部美学科卒。ヴァイオリンを田淵芳郎氏ほかに師事。2004年アンサンブル・トリオ参加を機にバロック・ヴァイオリンに転向。これまでにヒロ・クロサキ氏、寺神戸亮氏、E.オノフリー氏、S.クイケン氏のレッスンを受講、2011年より定期的に赤津眞言氏の指導を受ける。

橋詰 智章 HASHIZUME Tomoaki リコーダー

相愛大学音楽学部器楽学科古楽器(リコーダー)専攻卒業。同研究科修了。リコーダー、フラウト・トラヴェルソを若林正史、北山隆、花岡和生、有田正広の各氏に師事。現在は、リコーダー、オカリナ、ティンホイッスル等を演奏。古楽アンサンブル「ZUMEBAND」、デュオユニット「揺-YURA-」主宰。TV番組、CM等への楽曲提供、楽譜出版、CD録音等多数。「スイートポテトオカリナ合奏団」「ぼんぼこ楽音」メンバー。エミューズカンパニー代表。相愛大学音楽学部講師。
<http://e-muz.com>

緋田 吉也 HIDA Yoshiya バス

大阪音楽大学声楽科卒業。声楽を故浦山弘三、草野道廣、バロック声楽をマックス・ファン・エグモントの各氏に師事。1986年より神戸松蔭チャペルで鈴木雅明氏の指導・指揮のもと宗教音楽を歌いつつ研鑽を積んだ。合唱団員として2009年までバッハ・コレギウム・ジャパンの国内外での演奏、CD録音等に参加。アンサンブル・ヴォックス・フマーナのメンバーとして1999年より上田益氏作曲の神戸ルミナリエ演出音楽録音に参加している。

会場:

シーサイドホテル

舞子ビラ神戸あじさいホール

神戸市垂水区東舞子町18-11

■JR神戸線「舞子駅」、山陽電鉄「舞子公園駅」「霞ヶ丘駅」より徒歩約7分
「舞子駅」よりシャトルバスあり

【ご予約・お問い合わせ】

バロック音楽の穫り実行委員会

090-7420-7371

lebaroquesalon@yahoo.co.jp

